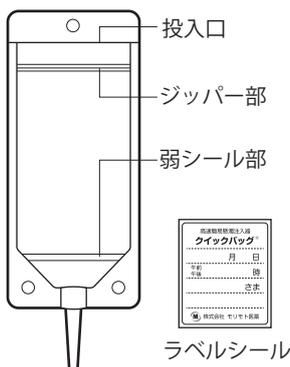


高速簡易懸濁注入器 **クイックバッグ** 使用方法

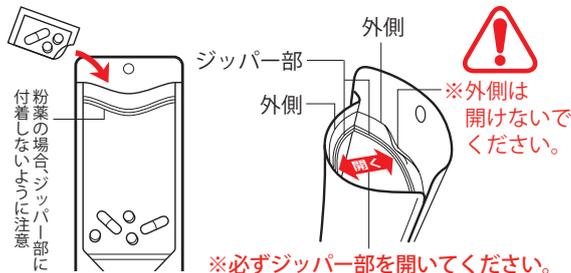
クイックバッグは、経管投与時に簡易懸濁法で使用する新しい高速簡易懸濁注入器です。

外形寸法	W85×H235mm
質量	4.6 g
容量	最大 60mL
耐熱温度	70℃
単体保管年限	5年
フィルム素材	ポリエチレン、ポリアミド
付属品	ラベルシール

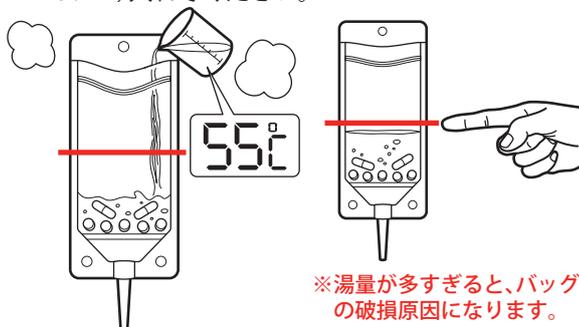


※ラベルシールはクイックバッグに貼って投与の管理にご利用ください。

①投入口を開き、ジッパー部分をあげ薬剤を投入します。その時、内部が二重構造になっていますので、外側を開けないようご注意ください。(破損の原因)



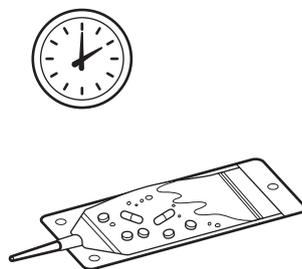
②温湯(約 55℃)をバッグの半分より少なめに(約 20~30mL)入れてください。



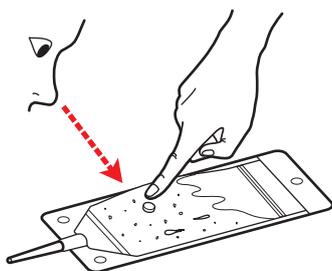
③空気を抜いて、ジッパー部を完全に閉めてください。



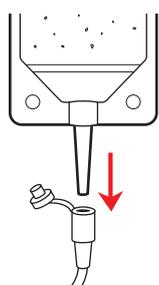
④5~10分間放置してください。



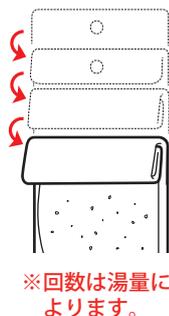
⑤目視で懸濁状態を確認します。薬剤が崩壊していない場合は指または薬さじ等で押しつぶしてください。



⑥経管チューブのコネクターに接続してください。



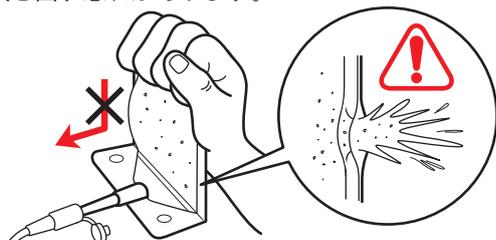
⑦上部を3回程度折りたたんでください。



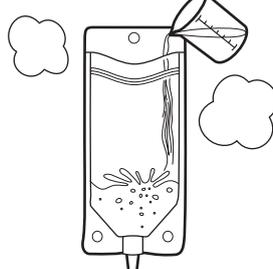
⑧手でコネクターを支え、バッグを握りしめてください。圧力で弱シール部を開通させ注入してください。



⑨コネクターの付け根部分が曲がった状態で圧力を加えようと横部分のシールが剥離して懸濁液が噴き出す恐れがあります。



⑩注入後は温湯を入れてフラッシュしてください。



⑪使用後は廃棄してください。



～ クイックバッグに関するご質問・ご相談はお気軽に下記までお問い合わせください ～